

NO. 5

ウォークラリー

1 ねらい

- ・コマ割りの絵地図を見ながら道を探して野山を歩き、グループの協力性を養うと共に情報を正しく理解する力を養う。
- ・豊かな自然の中で体力を使い、チームの協調性を高めながら仲間と関わる力を養う。

2 活動の計画

- (1) 活動期間 4～11月
 (2) 所要時間 約2時間
 (3) グループ編成 1グループ4～8名程度
 (4) 対象 小学生以上
 (5) 活動場所 野外炊事場、ふれあい館周辺、泉ヶ岳スキー場、関口 等
 (6) 集合場所 つどいの広場、西玄関前、屋内 等
 (7) 準備物

| 〔自然ふれあい館〕 | 〔利用団体〕 |
|---|-------------------|
| ・コース図 ・問題用紙 ・バインダー ・ストップウォッチ ・温度計 ・解答 ・指導者用全体地図 | ・筆記用具 ・採点用の赤ペン |

(8) 活動内容

- ・グループ毎に時間差をつけてスタートし、コース図に従って進みます。コース図はコマ割りになっているため、全体の地図は分かりません。途中で与えられる課題を解決しながら歩き、ゴールを目指します。

3 活動上の留意点

- ・事前試行を行い、活動場所の確認を十分に行ってください。
- ・指導者の見守り位置を決め、子どもたちの活動を把握してください。
- ・危険な場所、注意する動植物について事前指導を行ってください。
- ・スタート、ゴールの時間差が大きい場合、前後の待ち時間の過ごし方を工夫してください。

4 展開例

| 区分 | 活動内容 | 備考 |
|-----|---|-----------------------------------|
| 説明 | 1 ねらいや概要の説明。コース図と問題用紙等の配布、記入方法の説明。安全面の注意。 | ・集合場所にグループ毎に集合。 ・トイレ・服装・用具確認。 |
| 活動 | 1 時間差をつけてスタート。 2 チェックポイントを見つけたら、問題等に挑戦。 3 ゴールをしたら解答用紙の提出。 | ・見守りの指導者は、安全の確保と自然等への関心を高める指導を行う。 |
| まとめ | ◎ 採点、講評 | |

活動中の約束

1. グループでまとまって行動しましょう。
2. グループみんなの力を合わせましょう。
3. 木や草花，動物などを大切にしましょう。
4. 走らずに，けがをしないように気を付けましょう。

ウォークラリーの進め方

1. コマ図の1，スタートの場所を見つけてください。
2. ●の場所に立ったら，矢印の方向に進みます。
3. 次のコマ図の場所を見つけて，また同じように矢印の方向に進んでいきましょう。
4. コマ図は，東西南北は関係なく作ってあります。いつでも，コマ図の「上」の方向が自分たちの「前」の方向になります。
5. 曲がりかどや，目印になるものがある所で次のコマ図になります。
6. CPの場所では，問題があります。解答用紙に答えを書いてください。
7. もし道に迷ったら，必ず前のコマ図にもどるようにしましょう。
8. ゴールを目指して頑張ってください。

泉ヶ岳ウォークラリー コース図



ウォークラリー 問題用紙

C P 1

ここは、とても見晴らしがよい場所です。
 仙台の町なみが、見わたせます。
 ここでは先生とお話をして言われた建物を、
 みんなで探して指をさしてみましよう。何秒で探せるかな？

秒

C P 2

森の中に入ってきました。森にはたくさんの動物がすんでいます。
 ここで動物の姿を探して、その名前をできるだけ書いてみましょう。

名前

C P 3

大自然の中では、いろいろな音が聞こえます。
 ここで聞こえる自然の音を、聞こえるだけカタカナで書いてみましょう。

音

C P 4

今、ふれあい館の近くに来ています。
 ここにもたくさんの植物があります。
 この付近の草花や木の名前を、知っているだけ書いてみましょう。

名前

C P 5

ここから見える木で一番高い木を探してください。この一番高い木が、
 何mあるかみんな考えてみましょう。

m

C P 6

4本のくいに、ロープがはってあります。
 くいのはじからはじまで、何mになるか考えてみましょう。

m

C P 7

きれいな川が流れています。
 「七北田川」の上流で、「ヒザ川」と言います。
 水にさわって、温度が何度か考えてみましょう。

°C